

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	昨年度は当グループホームで初めての看取り介護を経験した。この貴重な経験を現在入居中の利用者様に繋げられるようにする。	現在入居中の利用者様にとって最良の終末期を迎える場所をご家族と一緒に熟考し、当グループホームでの看取りも含め、幅広い選択肢を提案できるようにする。	①日頃からの利用者様の状態把握及び医療との連携を更に深める。 ②利用者様の状態に合わせて家族に寄り添い、意思疎通を密にして、適宜、終末期に対する意向を確認をする。 ③職員の看取りに対するスキルアップを図る。 ・今回の看取り介護の振り返り研修を行う。振り返りを研究発表をまとめて、次の看取り介護に繋げる。 ・研修にて高齢者の特性や疾病、医療、薬についての知識を深める。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。